

# ツクシイワヘゴ

*Dryopteris commixta* Tagawa

オシダ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:R-)

## 形態

根茎は太く直立し、葉を叢生する。葉は羽状複性、羽片の数は少なく15~20対(イワヘゴは20~30対)、胞膜はごく小さい。

## 国内分布

本州、四国、九州。

## 県内分布

口能登区。

## 生態など

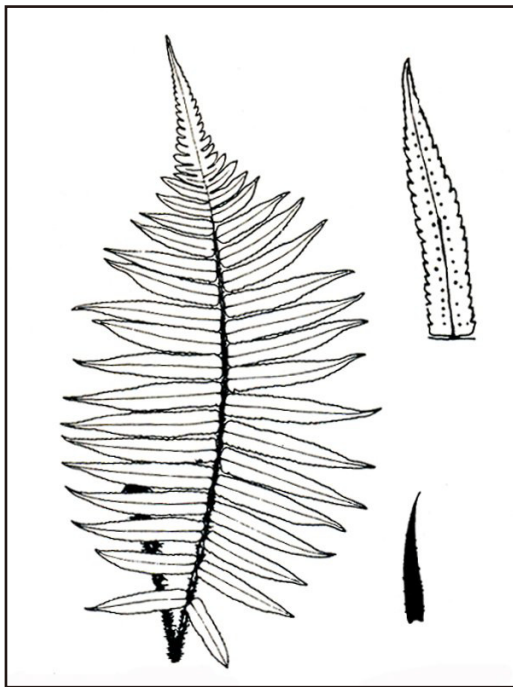
常緑生の地表植物で、繁殖は孢子による。孢子は初夏に熟し始め、風で散布する。

## 生育環境

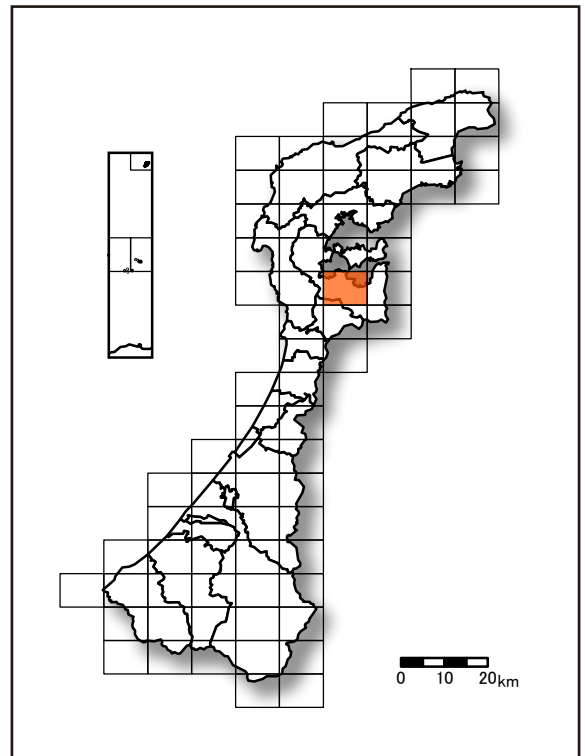
低地の樹林下の陰湿な場所に生育する。

## 危険要因

森林伐採。



小牧(1987)より引用



県内の分布